

JETMS工法

長距離圧送型可塑性グラウト材工法

湧水・溜水・流動性のある箇所の裏込注入 水と接する部分の空洞充填に...

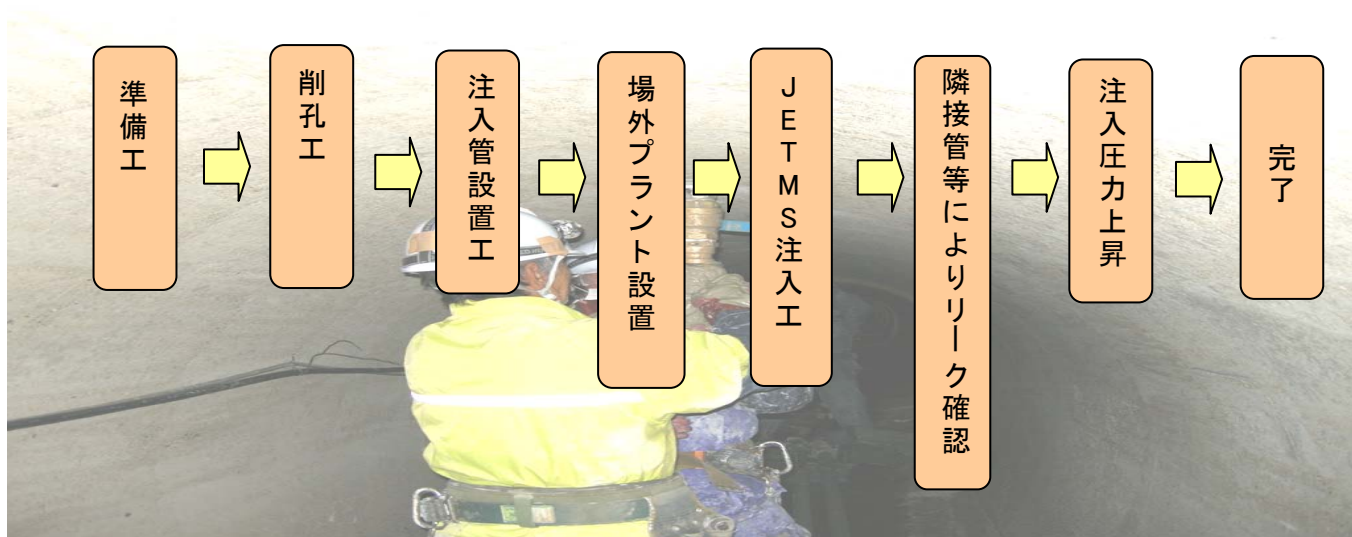
・2種類のミルクをショットする(Twin Milk System)ことにより、十分な可塑性を発揮する可塑性注入材です。

・有機物や高アルカリ性薬剤を安易に使用せず、純粋な無機系材料のみで可塑を実現しており、優れた耐久性を保持するため、施工周辺の環境にも優しい材料設計となっております。

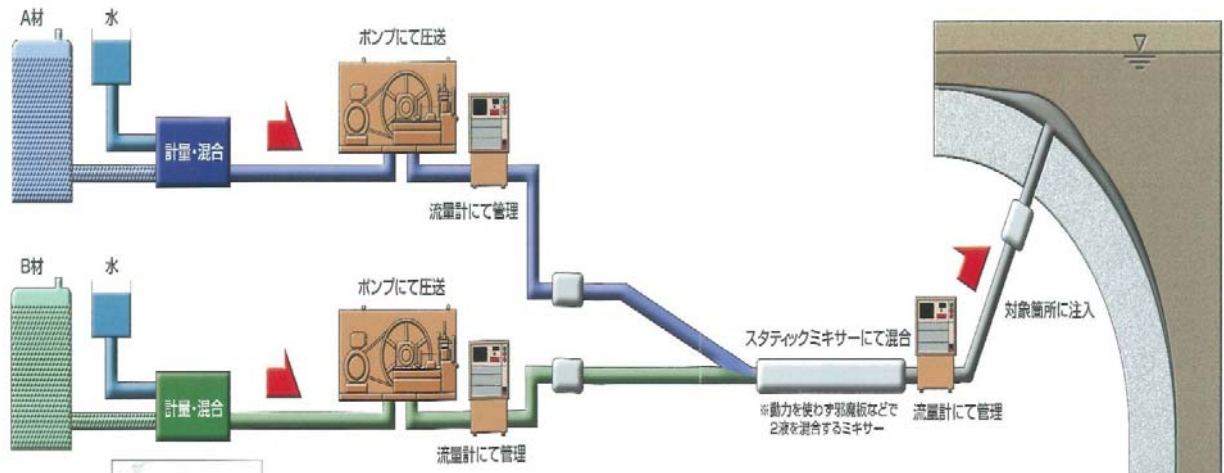
1. 特徴

- ①長距離圧送が可能（2 kmまでの圧送が可能）
- ②環境に負荷を与えない材料（重金属等の溶出もありません）
- ③湧水に強いエアレスタイプ
- ④安定した強度が得られる（材料分離が少ない）

2. 施工フロー



3. 標準施工配置図



4. 使用材料

1. セメント系硬化材
JETMS A材 製造元:住友大阪セメント(株)
2. 可塑性補助材
JETMS B材 製造元:住友大阪セメント(株)
3. 遅延型流動化剤
A材混和剤 製造元:住友大阪セメント(株)
4. 流動化剤
B材混和剤 製造元:住友大阪セメント(株)

5. 施工実績

工事発注者	工事名	工事内容	時期
独立行政法人 水資源機構	両築二期 畑島トンネル改築工事	5m ³ × 600m 48m ³ × 250m	2007年12月
独立行政法人 水資源機構	両築二期 弥永トンネル他改築工事	320m ³ × 1000m	2007年12月
独立行政法人 水資源機構	両築二期 森山第1～3トンネル工事	13m ³ × 400m	2007年12月
独立行政法人 水資源機構	両築二期 栗田トンネル工事	104m ³ × 600m	2007年12月

6. 施工写真



プラント設置状況



A材

B材

A材・B材混合



配管状況

